

令和8年度 第2回福部地域振興未来会議 議事概要

- 日 時 令和8年6月30日（火） 9：00～10：45
- 会 場 福部町総合支所 2階 第2・3会議室
- 出席委員 岩崎幸子、上山弘子、宇山英俊、岸本正枝、中川玄洋、中島幹夫、西尾祥幸、濱田香（順不同敬称略）
- 欠席委員 加藤美幸、西田一幸、松田浩稔、谷口孝義（順不同敬称略）
- 事務局 米澤支所長、福山副支所長兼地域振興課長、瀬戸川産業建設課長、水戸口市民福祉課長、前岡地域振興課長補佐、松尾主事

1 開 会

2 会長あいさつ

3 協議事項

地域おこし協力隊について

【事務局】 ～資料に沿って説明～

＜地域おこし協力隊員募集ページ（スマウト）のサムネイルについて＞

【委 員】イラストではなく写真があった方がよいと思う。また、もう少し余白があってもいいと感じる。

【委 員】背景の砂丘のイラストは写真に変えたほうが良い。

【委 員】インターネットで地域おこし協力隊を検索すると、チラシなどが多数掲載されている。そのほとんどが写真を掲載しているので、参考にされてはどうか。

【委 員】キャッチコピーに「新しいことに挑戦」「特産品を使った商品開発」「アイデアをかたちに」の3つが記載されているが、曖昧な表現だと結局どんな仕事をするのか伝わりにくいのではないか。

【事務局】いただいたご意見をもとに修正する。7月1日から掲載開始となるため、一旦はこの内容で掲載し、後日更新する。

＜地域おこし協力隊員の業務内容について＞

【委 員】スマウトの記載内容を見ると、商品開発がメインの業務に感じる。

【事務局】商品開発をメインとなる業務の一つとして挙げている。ただ、それだけに特化するのではなく、情報発信等についても業務内容として挙げている。

【委員】特産品開発に特化するのであれば、プロに1回頼めばいい商品ができる気がする。既存の特産品にも、らっきょう女子会の商品のように定着しているものもあるため、むやみな変更や新商品の開発は、商品もお客様もゼロスタートになってしまうデメリットがある。

【委員】情報発信が重要だと考えていて、例えば福部町に関する情報発信（らっきょう農家の取材、特産品の紹介などをSNSに毎日投稿するなど）を行うのはどうか。

【委員】毎日投稿するのは隊員の負担が大きいのではないかな。週1回でもいいのではないかな。

【委員】ただ人手不足を手伝うような仕事ではなく、せっかく来てもらうならクリエイティブな仕事をしてもらいたい。

【委員】情報発信して多くの方に見てもらえば、隊員の活動をアピールできる業務になる。

【委員】情報発信しても視聴者が少なければ意味がない。鳥取県内の他自治体の事例をみても、再生回数、フォロワー数ともに伸びていない現状がある。情報発信をやるのであれば、そういった成果指標をしっかりモニタリングする必要がある。

【委員】成果指標について、ただ再生回数、フォロワー数が伸びればいいというものではない。動画や写真を投稿した後の着地点まで考えておく必要がある。投稿した動画をきっかけに興味を持った方を地域にどう呼び込みか、そういった業務の動線まで考えてあげる必要がある。

【委員】成果指標だけに着目すると、本来福部町として発信したい情報から逸脱する可能性があるため注意したほうが良い。情報発信を隊員の業務にするにしても、発信する情報のターゲットや目的を明確化した方が良い。

【委員】隊員に情報発信について具体的な指示を出しても、その後の意見交換をする機会は継続的に必要である。情報発信のアイデアや方向性について、コミュニケーションを図りながら取り組まないと、隊員も長続きしないと思う。

【委員】今の時点でこれだけ受入側の意見が統一されていないと隊員が悩んでしまう。地域の期待が言語化、集約化されていない状態だと、みる人によっては隊員の活動内容に批判的な意見が出てしまう。募集期間中に何を隊員の主要業務とするか絞り込んでおく必要がある。

【委員】採用開始から数か月の業務内容は細かく決めておいた方がよい。採用されてから調整し始めると後手にまわって、何となく過ごしてしまう可能性がある。採用後のスケジュールの中に業務内容を落とし込んでおくと隊員が動きやすい。

【事務局】委員の皆様からいただいたご意見をもとに、具体的な業務内容の調整を進めていく。

<地域おこし協力隊員の採用スケジュールについて>

【委員】応募人数や時期に応じた選考方法の変更や面接等の調整はどうなっているか。

【事務局】10月までを募集期間としており、それ以降の選考を考えている。応募があった方から順次選考をすることは想定していない。選考方法等については、1次選考は書類審査、2次選考は面接を予定している。

【委員】選考スケジュールや選考内容の詳細はスマウトでは公開していないか。

【事務局】スマウトのページ上には掲載していないが、募集要項を掲載した鳥取市公式ホームページのリンクを貼っているので、詳しく知りたい方はそちらで確認できる。

4 その他

福部駅前広場の整備について

【事務局】令和7年度第5回福部地域振興未来会議において、委員の皆様からいただいたご意見を踏まえ、事務局で協議を行った。その結果、限られた予算の中で優先的に整備すべき内容として、駅の機能更新に重点を置くこととした。整備内容としては、駐車場のアスファルト舗装、駐輪場の集約、トイレの改修、バス停の上屋設置、防犯カメラの設置、案内看板の設置とした。今後の予算要求に向けて、予算担当課と協議を進めていく。

【委員】元々は広場で賑わいを創出する話だったが、結果的に施設の利便性を改善するための設備更新をする方針となったという理解でよいか。

【事務局】予算等を勘案した結果、まずは駅の機能更新に必要な整備事業について予算要求したいと考えている。

【委員】桜の木を増やすようなことは考えていないか。遊具等も増やして桜まつりのようなイベントができればと思うがどうか。

【事務局】今の段階では、桜の木や遊具の設置は考えていない。

【委員】バス待合にイラストを描いたように、駅のホームにも福部の魅力を伝えるようなイラストを描くのはどうか。以前、JRの方がこの会議に参加された際、そういったことは可能だとおっしゃっていた。これから予算要求をするのであれば、イラストに係る経費も予算に組み込んでどうか。

【事務局】先ほどの説明のとおり、市が予算を確保して機能更新以上の整備をするのは難しい。バス待合のイラストは、浜湯山活性化委員会に市の補助金を活用して取り組んでいた。同様の形で、地元の団体で市の補助金やクラウドファンディングを活用し取り組んでいただきたい。

閉 会